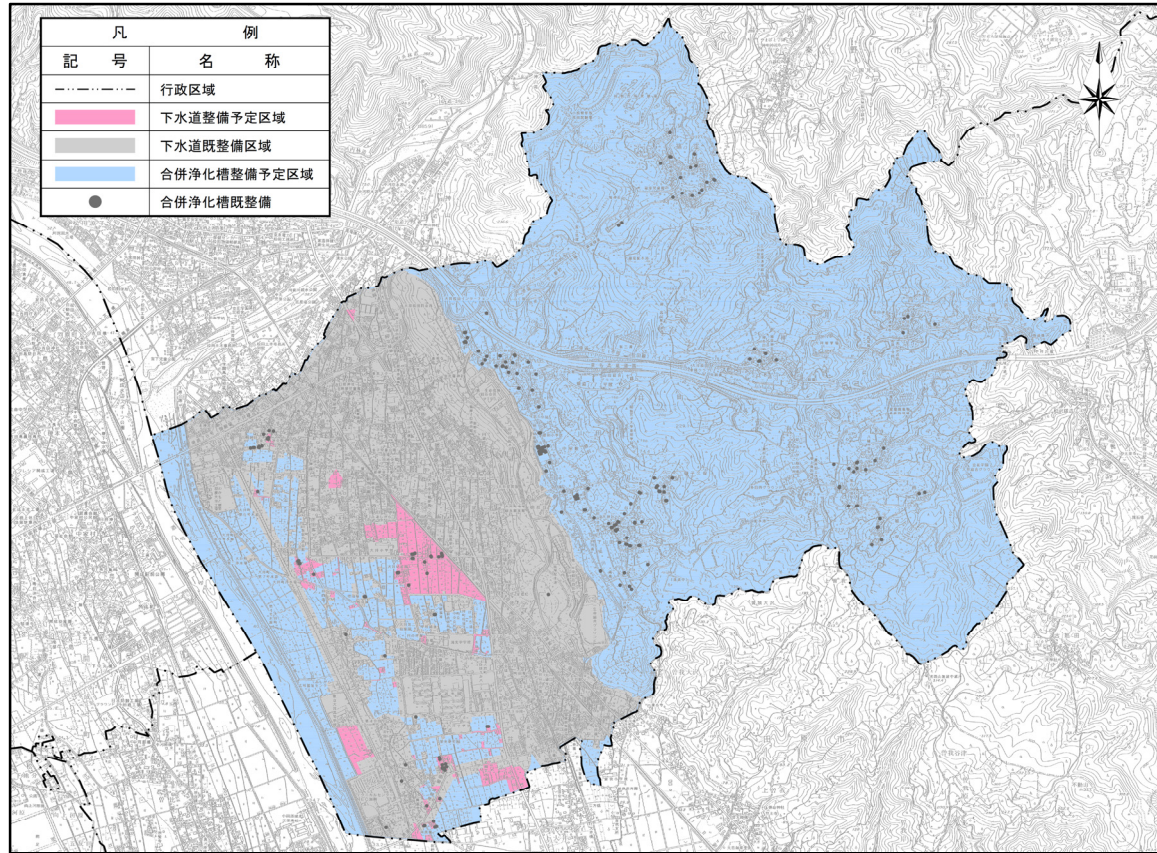


大井町アクションプラン

■目標年次 37年

■手法毎の汚水処理整備区域(区域図)



■整備計画

①整備スケジュール

計画区分	事業	事業内容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
			平成 28年	平成 29年	平成 30年	平成 31年	平成 32年	平成 33年	平成 34年	平成 35年	平成 36年	平成 37年
施設整備	下水道	未整備地区の整備										
	浄化槽	浄化槽設置整備事業										
実行メニュー	下水道	クイックプロジェクト手法の実施										
	浄化槽	単独浄化槽の転換支援策										

②目標値及び概算事業費等

		全体	公共下水道	集落 排水施設	浄化槽		その他	備考 (早期概成手法の内容)
					個人設置型	市町村設置型		
整備手法	整備人口(人)	17,000	15,600	/	1,400		/	【下水道】 ・道路線形に合わせ、曲管を使用することでマンホールを省略 ・マンホール間隔の延長 ・小型マンホールの採用
	整備面積(集合処理分)(ha)	454.9	454.9	/	/		/	
目標値	汚水処理人口普及率(%)	100.0	91.8	/	8.2		/	
	整備率(%)	/	100.0	/	/		/	
計画水量(m ³ /日:日最大)		8,160	7,488	/	672		/	【浄化槽】 ・合併浄化槽へ転換する際の補助金制度をPR ・説明会等の実施により合併浄化槽への転換を推進する
計画汚泥量(t/日)		2.1	/	/	2.1		/	
概算事業費	総建設事業費～H27(百万円)	9,801	9,801	/	/		/	
	期間事業費H28～H37(百万円)	1,955	1,249	/	706		/	
	年間維持管理費(百万円/年)	71	34	/	37		/	
整備人口1人当たりの建設費用(千円/人)		115.0	80.1	/	504.6		/	
実行メニュー	クイックプロジェクト手法の実施	/	○	/	/		/	
	単独浄化槽の転換支援策	/	/	/	○		/	